

	担当	教育のねらい・目標	研修テーマ	目的	目標	レポートテーマ	研修予定
レベルⅠ		組織の一員として職場に適応し、指導の下で安全な看護を提供するために必要な基本的知識・技術を習得する	新採用者オリエンテーション	1) 国立病院機構職員の役割と組織を知り、職業人・社会人としての自覚に繋げる 2) 演習を通して基礎看護技術を学び、実践に活かす	1. 国立病院機構及び当院について基礎的な内容を理解する 2. 講義や演習を通して、看護師として必要な知識・技術を学ぶ	その人らしさを支える看護とは（看護観）	4/1.2.3.4.5
			夜間見学実習	患者の日中の活動状況を把握し、夜間休息に向けた援助を理解することが出来る (4月中旬以降)	1. 日動から夜動に向けての流れが分かる 2. 就寝までの患者の過ごし方が分かる 3. 就寝に向けてどのような援助を行っているかが分かる		4/15～
			スキルアップ①	演習を通して基礎看護技術を学び、実践に活かす	1. 看護手順に沿った基本的技術を学ぶ 2. 演習にて各種技術を安全に実施できる		4月26日
			夜勤前	夜勤に向けて必要な準備がイメージできる 急変時の対応ができる	1. 身体の整え方がわかる 2. 夜勤に向けて、事前に準備することがわかる 3. 輸液ポンプの重要性が分かり、行動につなげることが出来る 4. 急変時の対応(できることを実施)と救命救急処置技術を習得する		5月24日
			スキルアップ②	輸液療法を受ける患者の看護と輸液ポンプの取り扱いを習得し、実践に活かすことができる	1. 状況に応じた輸液ルートを選択ができる 2. 輸液ポンプ・シリンジポンプの使用方法が分かる 3. 持続点滴を受ける患者の観察ができる		5月10日
			リフレッシュ研修	同期入職者と仲間作りをすすめ、心身をリフレッシュする	1. 同期と語り合い不安が軽減出来る 2. 心身共にリフレッシュすることができる		6月7日
			フィジカルアセスメント	データベースを活用して健康状態をアセスメントすることができる 気管カニューレ交換が手順に沿って実施できる	1. フィジカルアセスメントの意義・目的を理解することができる 2. フィジカルイグザミネーションの基本技術(視診・触診・打診・聴診)がわかる 3. 気管カニューレ交換の手順がわかる 4. 気管カニューレ事故抜去時の対応がわかる		7月5日
			医療安全研修	マニュアルを理解した行動ができる	1. KYTを通して、安全を守るための考え方を深める 2. 基本的な医療安全行動を実施できる		7月19日
			スキルアップ③	看護基準・手順に沿った看護を実践する	1. 重症患者や医療依存度の高い患者に対し指示を受けてケアできる 2. 急変時(呼吸困難)、応援を呼び、医師の到着までの呼吸管理が出来る		9月26日
			安全な看護の提供と優先順位	複数の患者に対して安全な看護を提供するために必要な能力を養う	1. 看護チームの一員として自分のm役割を理解する 2. 担当する複数患者の看護ケアの優先度の決定を理解する 3. 予定外事態が発生した場合のチームメンバー、リーダーへの報告、連絡、相談の仕方がわかる		10月11日
			看護倫理	専門職業人としての使命と心構えを持ち、多様な価値観・信条や生活背景をもつ人を尊重した行動をとる	1. 職業倫理、「看護者の倫理綱領」が理解出来る 2. リスクセンスを高めることが出来る 3. 危険を予測し回避するための行動がわかる		11月8日
			看護実践の振り返り発表	心に残った看護場面を振り返り、1年間の成長を実感することができる。	1. 心に残った看護を振り返り、自分の言葉で表現する 2. 他者の振り返りを聞き、自己の学びを深める		2月7日
			院内留学 (希望者対象)	自部署では経験することが難しい基礎看護技術を体験し、知識を深める	採用1年以内に習得が望ましい看護技術を体験または実践できる		6～2月
レベルⅡ		根拠に基づいた看護実践を行い、看護過程の展開を通して、自己の看護観を高める	ケーススタディに必要な知識を学ぶ①	ケーススタディを通してエビデンスに基づく看護実践の仕方を学ぶ	1. ケーススタディの目的を理解できる 2. ケーススタディを作成するための年間計画が立てられる 3. ケーススタディのテーマ選定方法がわかる	エビデンスに基づいた看護とは（ケース）	6月5日
			ケーススタディに必要な知識を学ぶ②	文献検索の方法を知り、根拠ある看護実践に活かすことが出来る	1. 文献検索の方法がわかる 2. 文献検索ができ、必要な情報を得ることが出来る		7月(OJT)
			リフレクション	倫理上のジレンマを表現する	1. 患者個々の多様な価値観の理解し尊重できる 2. 倫理上のジレンマを表現できる		7月12日
			ケーススタディに必要な知識を学ぶ③	ケーススタディの書き方がわかり、発表のための準備をスムーズに取り掛けることができる	1. 研究的視点をもとに、看護実践における課題解決行動ができる 2. ケーススタディの書き方・発表に向けてのパワーポイントの作成・口頭発表につなげる知識を得る		10月(OJT)
			ケーススタディ発表会	ケーススタディの発表を通して自己の看護を深め、科学的根拠に基づく自己の看護を発表できる	1. ケーススタディを通して自己の看護を表現する 2. ケーススタディの発表を通して、学びを共有する		1月21日
レベルⅢ		看護チームの一員として役割を發揮するために必要な知識を習得し、看護実践者としての能力を高める	役割遂行	主体的に看護チームの一員としての役割を遂行する	所属部署の目標達成のための自己の役割を理解し、役割を遂行するための課題と取り組みを検討出来る	自部署の看護力を高める自己の役割遂	5月21日
			リーダーシップ	看護チームの一員として役割を發揮するために必要な知識を習得し、看護実践者としての能力を高める	1. リーダーシップに必要な能力、コミュニケーションスキルについて理解出来る 2. 日々のリーダーの役割が出来る 3. グループワークを通して、自分が目標とするリーダー像と課題が言える		7月2日
			倫理研修	医療倫理・看護倫理上の問題に気づき、問題提起する	1. 患者の権利に関連した問題に気づける 2. 倫理に基づいた自発的な行動がわかる		9月9日
			協働する力	多職種と協働し、看護の役割を發揮するために必要な知識・コンサルテーションについて理解する	1. 問題解決のために多職種と協働する重要性を理解出来る 2. 多職種との協働において看護師の役割が理解出来る 3. コンサルテーション方法と必要な情報について理解出来る		11月25日
			レポート	自己の役割を發揮した看護場面を振り返り、自己の学びを深める	自己の役割を發揮した看護場面を表現する		1月中

レベルIV	看護チームにおけるリーダー役割を理解し、後輩の学習を支援するために必要なスキルの習得を行い、組織における役割遂行に寄与する	リーダーの役割	看護チームにおけるリーダー役割を知り、スタッフや後輩の力を引き出すために必要なコミュニケーションスキルについて学ぶ	1. 看護チームにおけるリーダー役割を理解する 2. コーチングについて知り、コーチングを体験する	意思決定を支える看護とは	6月25日
		意思決定支援	高度かつ複雑な看護を必要とする状態の患者及び家族に対し、適切な説明と助言を行い意思決定の支援をする	1. 対象・状況に応じて患者・家族等が意思決定できるように支援するプロセスを理解する 2. 事例を通して意思決定支援を考えることができる		9月24日
		倫理研修	倫理的問題の解決に向け、権利擁護に向けた行動ができる	1. 倫理的視点に基づいた看護実践行動ができる 2. 倫理原則に基づいた問題解決ができる		10月15日
		リフレクション	自己のキャリア形成について具体的な展望を持ち、主体的に自己研鑽する	1. リフレクションを用いて看護の振り返りを行い、他者にプレゼンテーションできる 2. 自己で意思決定し責任ある行動をとれる		12月9日
		レポート	自己の看護実践での経験をリフレクションし、経験をより質の高い看護実践や自己成長に生かす	看護実践での経験をリフレクションし表現する		1月中
レベルV前期	専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなり、研究的に取り組む	看護研究①	臨床看護研究に取り組む	1. 看護研究についてマニュアルに準じて計画的に進める		4月24日
		看護研究②	臨床看護研究に取り組む	1. 看護研究計画書の作成ができる 2. 倫理審査受審の準備がわかる		5月14日
		看護研究③	臨床看護研究発表	1. 看護研究を発表できる		2月25日
レベルV後期	病院経営に参画し、看護マネジメントができる	問題解決行動①(QC手法)	1. 自部署の問題解決に取り組むための方策がわかる 2. どのようにスタッフを巻き込んで問題解決を図っていけばよいかわかる 3. 自部署の課題に対し、他部門と調整しながら解決行動をとる	1. 目標達成のための問題への取り組みが必要であることを理解できる 2. 自部署の問題解決に取り組むための方策を理解する	自部署の看護の課題を自ら取り上げ取り組むことができる	6月26日
		問題解決行動③(病院経営と看護)		1. 経営についての関心を高めることができる 2. 安定した経営のために事故が取り組むべき課題を見つけることができる		9月11日
		問題解決行動②(RCA分析)		1. インシデントを振り返り、自部署の根本解決に向けた行動がとれる		10月23日
		問題解決行動④(SWOT分析)		1. 自部署の現状を把握し、取り組むべき課題を見つけることができる		11月27日
		問題解決行動成果発表		1. 自部署の看護サービスを向上させるための取り組み内容を表現できる(発表会)		1月28日